



ご存知ですか？

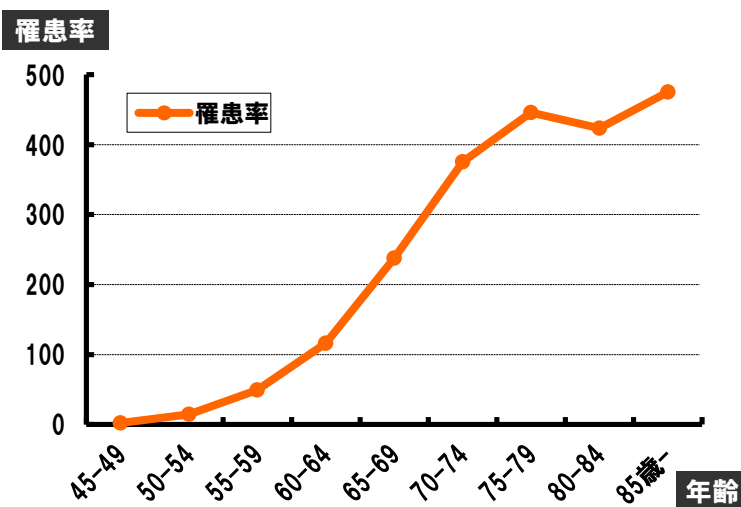
前立腺がんについて



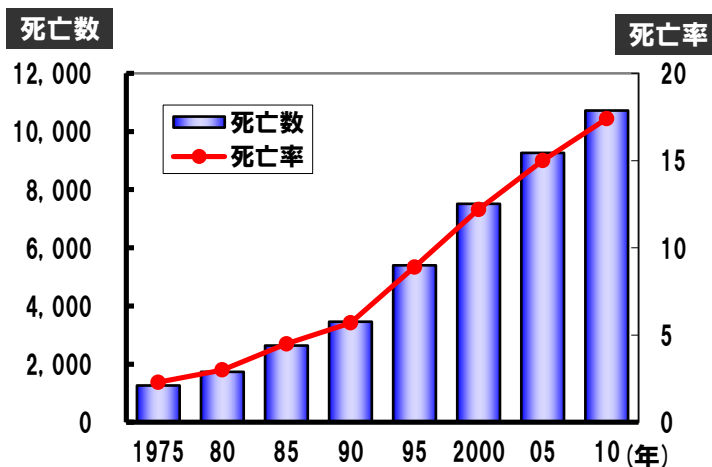
「がん・統計白書2012」によると、2010年時点で前立腺がん罹患数は6万5千人にのぼり、2025年には12万人近くに増え、**男性がんの中で第1位になると予測**されています。今後、**最も注意すべきがんの一つである前立腺がん**とはどういったものなのか？一緒に学んでみましょう!!

50歳過ぎの男性がかかりやすい前立腺がんは近年急増しています。

前立腺がん年齢階級別推定罹患率 (人口10万対・男性)



前立腺がん死亡数・死亡率の推移 (人口10万対・男性)



【出典】厚生労働省 人口動態調査

【出典】独立行政法人国立がん研究センター がん対策情報センター (※診断年:2008年)

ポイント1

近年、急増している前立腺がん。**50代から徐々に増加し、加齢とともに死亡者数・死亡率ともに上昇して**いきます。

死亡数は将来も増加し続け、2020年には2000年の**約3倍**になると予測されています。

ポイント2

初期段階の前立腺がんは、自覚症状がほぼありません。**無症状のまま転移**(主な転移部位は骨)をきたすことも時にあり、骨に転移した場合には**激しい骨の痛み**があらわれることがあります。

ポイント3

PSA値が高ければ高いほど、前立腺がんである確率が高くなります。10ng/ml以下で早期がんが発見される確率は約20~30%。10~20ng/mlでは約30~40%とされています。

ポイント4

適切な間隔で定期的に検診を受診し、**精密検査が必要とされた場合にはそれを必ず受診**することで、進行がんや転移がんが見つかるリスクが下がるとされています。

また、必要に応じて適切な治療を行うことで、前立腺がんにより**死亡するリスクも低く**

早期発見できれば、治療の選択肢も増え、完治も十分に可能です!!